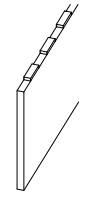
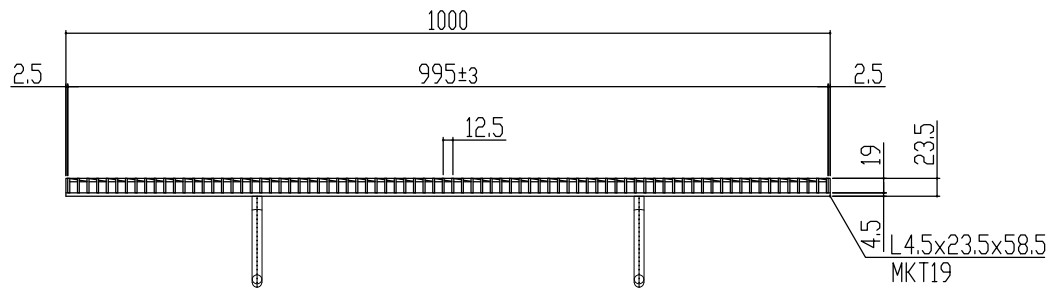
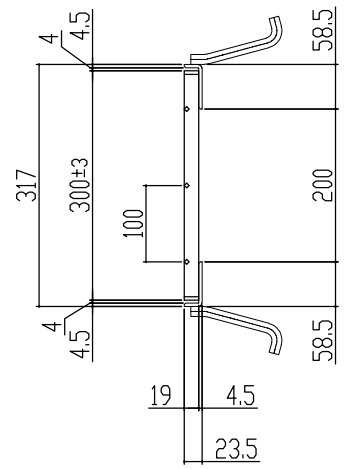


← 車輛進行方向(側溝) →



主部材詳細図

本体重量 10.5kg
 受枠重量 5.8kg
 合計重量 16.3kg

表面処理 本体は熔融亜鉛メッキ仕上げ (JIS H8641)
 受枠は錆止め黒塗装仕上げ

訂正年月日 標準製作図面 試作図面 特注図面 検討図面	訂正年月日	訂正番	訂正年月日	訂正事項	訂正者	承認印	承認印	検印	製図	図面名称 一般側溝用(ハイテン) グレーチング 溝幅200用 細目 ノンスリップ 歩道用 LNHM19-2	図番 MKG-L-086
							平元 材 質	山口 数 量	松本 縮 尺		
							主部材SS540				

株式会社 **マキテック**
 MK駐輪事業部

グレーチング強度計算書



1 仕様	品名	LNHM19-2
	製品寸法	300x995x19
	主部材	FB - 2.5 × 19

2 設計条件	支点間距離	L= 200	許容たわみ量	$\delta_b = L/500 = 0.4$
	主部材ピッチ	O= 12.5 mm	ヤング係数	E = 205800 N/mm ²
	断面二次モーメント	Z= 0.166 cm ⁴ = 1660 mm ⁴		

3 強度計算	1. ベアリングバー1本当たりの単位荷重: ω (N/mm)を求める。 $\omega = \text{設計強度} \times \text{ピッチ}$ より $\omega = 0.005 \times 12.5$ $\omega = 0.06$ (N/mm)			
	2. ベアリングバーの最大たわみ: δ (mm)を求める。 $\delta = 5 \times \omega \times L^4 / 384 \times E \times I$ より $\delta = 5 \times 0.0625 \times 1600000000 / 384 \times 205800 \times 1660$ $\delta = \underline{0.0038}$ (N・mm) ≤ 0.40 (許容たわみ量)			

4 総括	上記の計算式により、1項目の仕様で、 2項目の設計条件に対し十分な強度を保持致します。		
---------	--	--	--